

職業紹介事業報告について

概要

案件・勤怠入力の情報に基づき職業紹介事業報告書を出力します。

基本操作

[管理]-[法令帳簿]-[職業紹介事業報告]メニューを選択します。

1. 出力する条件を指定します。
2. プレビュー(F8)ボタンを押下して、職業紹介事業報告を出力します。

項目説明

出力条件項目	
年月	出力対象となる年度を入力します。 画面の年度は、システム日付が3月以前の場合は、システム日付の設定されている年より-1として、デフォルト値をセットします。

案件区分	案件区分を選択して検索できます。 値は[区分マスタ]で設定します。
職業 NO	[案件入力]で登録されている[職業 NO]を範囲指定して検索できます。 [職業 NO]を直接入力するか、「▼」をクリックし、[職業検索]より選択します。
案件部門	案件部門を選択して検索できます。 初期値はログイン担当者の初期部門または前回指定値となります。
所属部門	[スタッフマスタ]に登録されている所属部門を選択して検索できます。 初期値はログイン担当者の初期部門または前回指定値となります。

**注意**

年月は開始・終了共に範囲指定されている必要があります。
入力されていない、もしくは開始・終了どちらかがブランクの場合は、
画面の MSG を出力し、年月を範囲指定してもらうように促します。

**ボタン説明**

ヘルプ							プレビュー				終了
F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12

ファンクションキー	
ヘルプ(F1)	[職業紹介事業報告書]のオンラインヘルプを表示します。
プレビュー(F8)	画面の出力条件を基に対象データを Excel に表示します。
終了(F12)	[職業紹介事業報告書]の画面を閉じます。

**参考**

2019 年 4 月提出分より、新様式へ変更となります。
2018 年 4 月提出分までは旧様式での出力となりますので、ご注意ください。

様式第8号 (第2面)

[illegible]

項目 職業等の区分	求職者手数料 (職業安定法第32条の3第2項の規定による手数料)			
	常用	臨時	日雇	
芸能家	第1	第2	第3	第4
モデル	第1	第2	第3	第4
科学技術者	第1	第2	第3	第4
経営管理者	第1	第2	第3	第4
熟練技能者	第1	第2	第3	第4
計	第1	第2	第3	第4

人

有・無	(有の場合、その概要)
-----	-------------

従業員教育		
日時	従業員数	教育内容

- 2 医薬中法注第33条第4項において適用する同法第32条の16第1項の規定により上記のとおり報告します。

氏名又は名称

厚生労働大臣 殿

●出力内容(2019 年以降)

第 1 面	
1 許可番号	会社マスター会社情報タブの「有料職業紹介事業」の入力番号を出力します。
2 事業所の名称及び所在地	会社マスター会社情報タブの「会社名」と部門マスタの「部門名」を出力します。また、部門マスタの住所1と住所2も2行目に出力します。
3 紹介予定派遣 実績の有無	画面条件に該当する案件入力取引区分＝「紹介予定派遣」の案件から有り無しを判断し出力します。
4 活動状況(国内)	案件入力の「就業期間」が、抽出条件の「年月」(月末を含む)の範囲内に
①求人 有効求人数	該当する案件の勤務体系に設定されている人数となります。
①求人 求人数-常用求人数	職業分類の案件のうち、就業条件タブの就業期間が4ヶ月以上の配置人数となります。
①求人 求人数-臨時求人延数	職業分類の案件のうち、就業条件タブの就業期間が1～4ヶ月未満の配置人数となります。
① 求人 求人数-日雇求人延数	職業分類の案件のうち、就業条件タブの就業期間が1ヶ月未満の配置の延べ人数となります。

②求職 有効求職者数	職業分類が希望職種となっている、かつ取引登録区分＝紹介、かつ検索対象区分＝対象となっているスタッフの人数となります。
②求職 新規求職申込件数	職業分類が希望職種となっている、かつ取引区分＝紹介、かつ検索対象区分＝対象、かつ登録日が 画面の年月日についてまでのスタッフの人数となります。
③就職 常用就職件数-無期雇用	職業分類の案件のうち、配置方法＝一括配置、かつ一括配置スタッフタブの就業期間が4ヶ月以上、かつ就業終了日が未設定、かつ配置区分＝配置済のスタッフの件数となります。
③就職 常用就職件数-それ以外	職業分類の案件のうち、配置方法＝一括配置、かつ一括配置スタッフタブの就業期間が4ヶ月以上、かつ就業終了日が設定済み、かつ配置区分＝配置済のスタッフの件数となります。
③就職 臨時就職延数	職業分類の案件のうち、配置方法＝一括配置、かつ一括配置スタッフタブの就業期間が1～4ヶ月未満、かつ配置区分＝配置済の配置の延べ件数となります。
③就職 日雇就職延数	職業分類の全配置件数(配置区分＝配置済)のうち、常用就職件数の配置件数と臨時就職延数を除いた延べ件数となります。
④離職 無期雇用-離職	案件入力-6 か月以内離職＝チェックありを集計対象とします。 また、離職者の人数は次年度報告となるため、抽出条件で指定した年月の1年前のデータが対象となります。
④離職 無期雇用-不明	案件入力-6 か月以内離職＝チェックなしを集計対象とします。 また、離職者の人数は次年度報告となるため、抽出条件で指定した年月の1年前のデータが対象となります。
5 活動状況(国外)	出力されないため、手集計で記載をお願いします。

第2面	
求人者(上限制)手数料 常用(千円)	職業分類の案件のうち、配置方法＝一括配置、かつ得意先の紹介手数料区分＝上限制、かつ一括配置スタッフタブの就業期間が4ヶ月以上、かつ配置区分＝配置済のスタッフの勤怠の(紹介手数料+請求項目)÷1000 となります。
求人者(上限制)手数料 臨時(千円)	職業分類の案件のうち、配置方法＝一括配置、かつ得意先の紹介手数料区分＝上限制、かつ一括配置スタッフタブの就業期間が1～4ヶ月未満、かつ配置区分＝配置済のスタッフの勤怠の(紹介手数料+請求項目)÷1000 となります。
求人者(上限制)手数料 日雇(千円)	得意先の紹介手数料区分＝上限制、かつ職業分類の全ての勤怠の紹介手数料+請求項目の合計金額のうち、常用、臨時の手数料を除いた金額÷1000 となります。
求人受付手数料 (件)	職業分類の案件、かつ得意先の紹介手数料区分＝上限制の売上の件数となります。
求人受付手数料 (千円)	職業分類の案件、かつ得意先の紹介手数料区分＝上限制の売上の税抜金額÷1000 となります。

求人者(届出制)手数料 常用(千円)	職業分類の案件のうち、配置方法＝一括配置、かつ得意先の紹介手数料区分＝届出制、かつ一括配置スタッフタブの就業期間が4ヶ月以上、かつ配置区分＝配置済のスタッフの勤怠の(紹介手数料＋請求項目)÷1000となります。
求人者(届出制)手数料 臨時(千円)	職業分類の案件のうち、日別配置＝しない、かつ得意先の紹介手数料区分＝届出制、かつ一括配置スタッフタブの就業期間が1～4ヶ月未満、かつ配置区分＝配置済のスタッフの勤怠の(紹介手数料＋請求項目)÷1000となります。
求人者(届出制)手数料 日雇(千円)	((職業分類の案件、かつ得意先の紹介手数料区分＝届出制の売上)＋(得意先の紹介手数料区分＝届出制、かつ職業分類の全ての勤怠の紹介手数料＋請求項目の合計金額のうち、常用、臨時の手数料を除いた金額))÷1000となります。
求職受付手数料 (件)	エクスプレスでは出力していません。手集計をお願いします。
求職受付手数料 (千円)	エクスプレスでは出力していません。手集計をお願いします。
取扱業務等の区分(芸能家、モデル、科学技術者、経営管理者、熟練技能者)の求職者手数料	エクスプレスでは出力していません。手集計をお願いします。
7 職業紹介の業務に従事する者の数	エクスプレスでは出力していません。手集計をお願いします。
8 返戻金制度	エクスプレスでは出力していません。手集計をお願いします。
9 従業員教育	エクスプレスでは出力していません。手集計をお願いします。



参考

Excel での出力時は、部門ごとに集計結果を出力します。

シート名については「部門 NO」と「何枚目」として作成されます。

例えば、部門 NO が 1 で、1 枚目の出力時は「1_1」というシート名で作成されます。

何枚目のカウントは、出力時の「取扱業務の区分等」は 5 枠まで用意していますが、6 職業以上に跨った場合に、2 枚目「部門 NO_2」でシート作成されます。